

松本市教育研修センターだより

No.36 令和7年3月31日

年度初めに広がる新たなつながり 学校づくりの第一歩

今年度、研修センターでは、参加者が相互の主体的なかかわりを通して、新たな気づきを得ることを目指し、対話的な研修を数多くご用意してまいりました。このスタイルを校内研修にと入れた学校から「研修を通して職員間の会話が増え、学校全体が活性化した」という嬉しいご報告をいくつもいただいています。

今年度の研修で、苫野一徳先生は「最上位の目的を一緒に共有し、そのために何ができるかという対話を重ねる文化や仕組みを作ること」の大切さを語ってくださいました。また、岩瀬直樹先生は「小さなコミュニケーションをたくさん積み重ねること。そして、たくさんの人と混ざり合うことが大切」と話されています。さらに、木村泰子先生は、松本市の全教職員に向けた講演で「みんなの学校をつくるために、教員にとって不可欠な力はたった一つ。それは…『人の力を活用する力』と、仲間と力を合わせて創り上げていくことの重要性を教えてくださいました。

まもなく新年度がスタートします。このように、対話を通して互いを理解し、新たなつながりを築くことは、学校づくりの第一歩につながります。先生方にとっても、きっと期待と不安でいっぱいの始まりの4日間。豊かな職員のコミュニケーションづくりのために、少しリラックスしてお互いを知り合うアイスブレイクを、年度初めに取り入れてみませんか？



【自己紹介に一工夫】

「〇〇です。本校〇年目です。」や「〇〇です。△△から参りました。」のように、行われる自己紹介。ここに一工夫アレンジを加えて、新しく来た先生が少し安心できる場、今までいた先生とつながる場を作ってみてはどうでしょう。アイスブレイクの例として3つ紹介します。

得意なことで自己紹介(10～15分程度)
集団の中で、その人の「その人らしさ」を発揮するために！その人の得意を知ろう。
用意するもの：なし 人数：参加者全員 一重の輪になって座る
進行 ①自分の名前と得意なことを1つ、教えてください。得意なことは、何か立派なことでもいいし、そんな立派なことでもなくてもいいです。進行役が例を示すと、後に続く先生はやりやすくなります。 ②進行役は、発表されたことを復唱したり、合いの手を入れたりしながら進めます。 例：「〇〇先生は、サッカーが好きなんですね。」とか「なるほど！」とか「野球が得意な〇〇先生でした！」 ③全員の紹介が終わったら、もう一度得意なことを一人ずつ言って、話してみたい人と話す時間を取ります。自由に歩きまわります。この時、必ず名前を言ってから話し始めると、お互いの名前が覚えやすいです。ちょっとアレンジして、呼んでほしい名前(〇〇先生、〇〇さん、ニックネームもあり)で話せると、より距離が縮まるかもしれません。 ※得意なことを A4 紙に書いて持って歩くとわかりやすいし、終わった後掲示しておくとか、その人の得意がわかりますね。

【ポイント！】

雰囲気づくり、場づくりってとっても重要。いつもと、なんかちょっと違うぞ！何が始まるんだ！というワクワク感をどう作るか。音楽をかけたり、飲み物やお菓子を用意したり、かたい雰囲気をやわらかくする環境構成を工夫してみましよう！



漢字一文字で自己紹介(20～40 分程度)
その人が大切にしているもの(こと)をちょっと知れるかも！
用意するもの:A4用紙・プロッキーなど太めの書けるもの(色多数。クレヨンもあり) 人数:参加者全員 一重の輪になって座る
進行 ①これから自己紹介をします。自分を表す漢字を一つ選んで、自己紹介してもらおうと思います。 ②漢字一文字を A4 紙に書いてください。いろんな色があるので、色も選んでいいです。(2～3分) ③自己紹介と選んだ漢字について、一人ずつ発表してもらいます。 ④全員の発表が終わったら、漢字を真ん中において、みんなで眺めます。この漢字を見て、「どんな職員集団になりそうかな」「漢字だけにこんな感じになるといいな」ということを自由に語り合ってみましょう。(5分くらい)



【こんなこともできるかも！】

人数が多い学校は、一人ずつやると時間がかかって、場が冷めがちです。
 簡単な自己紹介を全体で行い、そのあと漢字を書いて自由に語り合う時間をとって行うこともできます。
 ②で書いた後、その漢字をもって、自由に歩き回り、出会った人とお互いに漢字エピソードを語り合う。「10分時間を取ります。できるだけ多くの人と、おしゃべりしてみましょう。普段、話したことのない人、新しく来た人には積極的に声をかけましょう」などと進行が声をかけてみるといいかもしれません。

ウインドウズ(20～50分程度)
お互いのことをグッと知ることができるかも！
用意するもの:A4用紙・ペン 人数:参加者全員、グループで行う(4人一組くらいがいい)
進行 ①みなさん、ウインドウズはご存じですか。これからウインドウズを使って、会話や自己紹介をします。(A4の紙を見せながら、線を縦2本、横2本引いて)9つの窓ができました。ウインドウズの完成です。 ②この真ん中に自分の名前を書きます。その周りの8つの窓に、自由にキーワードを書いてください。自分のハマっていること、好きなこと、苦手なこと、興味のあることなど、自分にかかわること何でもいいです。ただし、書きたくないこと、聞かれたくないことは書かないようにしてください。(5分くらい) ※右の表は例です。自分にかかわることならなんでも OK.進行が例をちょっとだけ示すとわかりやすいかも。 ③4人一組で、紙を見せながら自己紹介をする。聞き手は、オープンクエスチョンでキーワードについて、聞いてみましょう。(4人で15分くらい)※全員が話せるように、グループで工夫してくださいと伝える。 ④時間があれば、メンバーを変えて2セット3セットやってもいいし、後日職員会の前に、別のメンバーで行うのもあり。

好きなこと	得意なこと	趣味
推し	お名前	好きな色
苦手なこと	好きな場所	やってみたいこと